

ボクが住みよいと、あなたが住みよい。

# 生命の「琵琶湖・淀川」

私たちの琵琶湖・淀川が今、深刻な状況にあります。

人と川との関わりが失われ、水質が悪化し、

生物・生態環境は大きく変えられ、...

みなさんひとり一人の想いと行動が、

琵琶湖・淀川水系を変える原動力です。

今回のシンポジウムをスタートとして、

一緒に川づくりを始めませんか。

ぜひご参加ください。



淀川水系流域シンポジウム

## わたしたちが変える『琵琶湖・淀川の未来』

平成14年 6月23日(日) 14:00~16:30(13:30開場)

京都会館第二ホール(京都市左京区岡崎最勝寺町13) 地下鉄東西線東山駅徒歩10分

### プログラム

#### 『淀川水系流域委員会からの報告』

淀川水系流域委員会淀川部会部会長 寺田 武彦(弁護士、日弁連公害対策・環境保全委員会元委員長)

#### 『パネルディスカッション』

パネリスト 遙 洋子(タレント)

池淵 周一(委員会委員・猪名川部会部会長代理)

嘉田 由紀子(委員会委員・琵琶湖部会委員)

川上 聡(委員会委員・淀川部会委員)

コーディネーター 近藤 三津枝(ジャーナリスト)



遙 洋子



近藤 三津枝

●お申し込み方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号、会社名・団体名をご記入の上、

①FAX(裏面下部のお申し込み票をご利用ください) ②はがき

③インターネット(下記ホームページよりお申し込み頂けます) ④電話

のいずれかでお申し込みください。締切までにお申し込みいただいた方には聴講券をお送りします。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

●定員 700名

●締切 2002年6月14日(金) 消印有効

●お申し込み・お問い合わせ先 淀川水系流域委員会 庶務 (株)三菱総合研究所 関西研究センター「淀川水系流域シンポジウム」係

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 電話 06-6341-8025 FAX 06-6341-5984

ホームページ <http://www.yodoriver.org/> 電子メール [k-kim@mri.co.jp](mailto:k-kim@mri.co.jp)

主催 淀川水系流域委員会

参加者募集!  
参加無料!



# パネリスト・コーディネーターのご紹介

PANELIST

## パネリスト

### 遙 洋子

はるか ようこ

(タレント)

大阪府出身。86年のタレントデビュー後、数々のテレビ・ラジオ番組に出演。また、新聞にコラムを執筆するなど多方面で活躍している。'97年から3年間、東京大学で社会学を学び、その後著した「東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ」がベストセラーに。その他の著書に、「介護と恋愛」「結婚しません。」「働く女は敵ばかり」「野球は阪神 私は独身」などがある。また、日経ビジネスで「働く女の眼」を連載。働く女性の立場から自分らしく生きることへの思いをストレートに語る姿勢が多くの人々に支持され、注目を集めている。現在のレギュラー番組は「2時ドッキリ」など。

## コーディネーター

### 近藤 三津枝

こんどう みつえ

(ジャーナリスト)

兵庫県芦屋市生まれ。甲南女子大学文学部英文科卒業。経済・環境問題をテーマに、国内外のエクセレント・カンパニー、ベンチャー企業等の取材を続けている。中でもアジアへのアプローチはコンスタント。テレビの経済番組のキャスターを務める一方、新聞・雑誌などの対談、記事執筆を行い、幅広い分野で活躍。食通としても知られ、関西の食文化にも造詣が深い。現在、武庫川女子大学講師、関西経済同友会都市再生委員会 副委員長、経済産業省 地球温暖化防止対策部会専門委員、国土交通省 新・近畿長期ビジョン懇談会 委員、他多数。

### 池淵 周一

委員会委員・猪名川部会部会長代理

いげぶち しゅういち

(京都大学防災研究所 教授、附属水資源研究センター長)

兵庫県姫路市生まれ。工学博士。専門は、水文学・水資源工学。河川審議会、国土審議会、国会等移転審議会などの専門委員を歴任。現在は、土木学会水理委員会委員、水文・水資源学会理事、国土交通省近畿地方整備局紀の川流域委員会、九頭竜川流域委員会委員などを兼務。著書に「水資源工学」などがある。前京都大学防災研究所所長。

### 嘉田 由紀子

委員会委員・琵琶湖部会委員

かだ ゆきこ

(京都精華大学教授、琵琶湖博物館研究顧問、水と文化研究会世話役)

埼玉県生まれ。農学博士。日本、アフリカ、アメリカなどの地域社会研究の中で人と水のかかわりを研究。環境問題は人間の社会や文化の問題と深くつながることを意識し、琵琶湖博物館の創設を提案。また、自ら、地域の人たちに教えてもらうフィールドワークを行うと同時に、地域の人たちと足下を見直す住民参加型研究を提案・実践している。著書に「水辺暮らしの環境学」「環境社会学」などがある。

### 川上 聡

委員会委員・淀川部会委員

かわかみ あきら

(川の会・名張、近畿水の整理事、三重大学人文学部(地誌系)非常勤講師(流域社会システム論))

大阪市生まれ。平成元年「名張の川を守る会」(現「川の会・名張」)を結成し、水環境保全の市民活動を通じて自立した市民による流域社会の形成・上下流連携の実現・パートナーシップ型水環境改善事業等を進めている。本津川～淀川流域河川の水質・生物調査、シンポジウムの開催、国際交流、そして、川に学ぶ体験活動協議会理事として、川での環境・体験・安全学習の指導や講演活動を行っている。

## 淀川水系流域委員会では今、中間とりまとめへのご意見を募集しています!

### ●淀川水系流域委員会とは

淀川水系流域委員会は、今後、20～30年間の具体的な河川の整備内容を示す「河川整備計画」について学識経験者から意見を聴く場として、平成13年2月1日に国土交通省近畿地方整備局によって設置されました。淀川水系流域委員会は委員会と3つの部会(琵琶湖、淀川、猪名川)で構成され、54名の委員が所属しています。

淀川水系流域委員会では以下のような従来にはない新しい方式を導入し、今後の公共事業の計画づくりのモデルになることを目指しています。

- ・準備会議において委員会の構成やメンバー等を審議
- ・委員が自主的に運営
- ・審議のプロセス、内容の公開
- ・幅広い意見の聴取

### ●中間とりまとめとは

中間とりまとめとは、河川整備計画の原案を河川管理者(国土交通省近畿地方整備局)が作成するにあたっての流域委員会としての提言をまとめたものです。委員会と3部会での検討を踏まえ、河川整備における変革の理念や整備の方向性などを示しています。

### ●中間とりまとめへのご意見募集について

- ・淀川水系流域委員会の中間とりまとめについて、みなさんのご意見をお寄せください。募集期間は6月末までです(詳しくは、応募要項をご覧ください)。
- ・中間とりまとめの入手方法および応募要項については淀川水系流域委員会庶務(チラシ表面に連絡先掲載)までお問い合わせください。淀川水系流域委員会ホームページ(<http://www.yodoriver.org/>)でもご覧頂けます。シンポジウム当日には受付でも中間とりまとめを入手可能です。



## 淀川水系流域シンポジウムお申し込み票

FAX 06-6341-5984

住所 〒( )

氏名

TEL

会社名・団体名

淀川水系流域委員会では、今後もこのような一般の方を対象としたイベント等を開催する予定です。案内状等の送付を希望されますか?

1. 希望する

2. 希望しない